

火災・救助・救急のときは → 局番なし **119** 番

緊急通報マニュアル（通信の要領）

消防職員 → 「はい、119番です。火事ですか？救急ですか？」

あなた → 電話をかけた目的を伝える。

例：（1）「火事です！」

（2）「救急です！」「交通事故です！」など

消防職員 → 「場所はどちらですか？」

あなた → まず、目的場所の地名を正確に伝える。

例：「島根県吉賀町の〇〇（柿木、六日市など）です。」

次に、その場所の近くにある目標物を伝える。

例：「島根県吉賀町の〇〇（木部谷、立河内など）の
□□□（□□□小学校、□□□集会所など）の近くです。」

※119番通報は益田本部などの広域での対応となりますので、必ず「県名」と「市町村名」をハッキリと伝えてください。

あなた → 自分の氏名を伝える。

例；「わたしは〇〇〇〇〇〇です。」

消防職員 → 状況を聞き取ります。

例：「どんな状況ですか？」

あなた → （1）火事の場合。

→火事の状況について教えてください。

（2）救急や事故の場合

→氏名、年齢、人数、性別、意識があるか、または怪我や病気の状況などについて、署員の質問に教えてください。